

クリスマス「サプライズ」や祈り

「公認サンタ」と交流 山口

フィンランド政府公認のサンタクロースが17日、山口を訪れた。同市中央の山口中央郵便局で歓迎セレモニーがあり、子どもたちがサンタとふれあいを楽しんだ。

訪問は日本・フィンランドサンタクロース協会が主催。同協会はフィンランドのサンタクロース中央郵便局と連携し、全国からサンタクロース宛ての手紙を募集。人口に占める手紙の投函率が最も高い地域に、同政府公認のサンタが訪れている。今年は県内から1万4368通の手紙が届き、投函率は約0・99%。枚数・投函率とも全国1位だった。

歓迎セレモニーには、近くの亀山幼稚園の園児31人が出席。園児がクリスマスソング2曲を合唱し「サンタさくんと呼び掛けるよ、陽気な笑い声を上げながら赤い衣装と白いひげのサンタが登場。子供たちからの

「何歳ですか」との質問に「800歳くらい。年を取りすぎて何歳か分からない」

とユーモアを交えて答えるなどした。「子供にとつてクリスマスは大切な日。1分でも1秒でもみんなが楽しめる日であるように」と、見守る大人たちにも呼び掛



歓迎セレモニーで子供たちとふれあうサンタ

けた。園児はサンタを間近に見て大喜び。井本菜々香ちゃん(6)は「サンタさんはひげが長かった。会えてうれしかった。」と話した。この日は、同市民会館でサンタとの記念撮影やトークイベントなどもあった。

山口新聞

2011年(平成23年)

12月18日
日曜日

きょうの紙面

- ② WTO、多角的交渉が頓挫
- ⑤ 本物がサンタが園児と交流
- ⑨ クシラ骨格標本をすす払い
- ⑩ 新幹線が防府で倒木に接触
- ⑭ 日弁連死刑廃止を統一見解